

障がい者雇用

にいがた 企業探訪

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11

Interview

03

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11



Interview

01

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11



Interview

02

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11



新潟市障がい者雇用支援企業ネットワーク

“みつばち”

登録企業募集中!

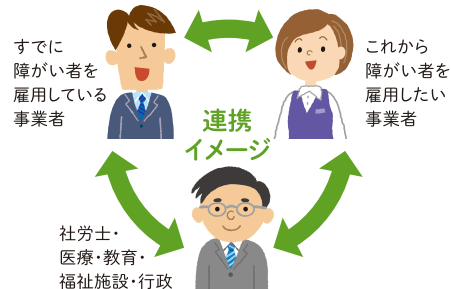
こんな事業所はぜひご登録を!

- 障がい者雇用のノウハウ・情報を知りたい!
- 障がい者雇用に取り組んでいる事例を知りたい!
- 社員への障がい者雇用の理解と教育方法を知りたい!
- 障がい者との接し方を知りたい!
- 障がい者雇用について、語る場がほしい!



ネットワーク“みつばち”とは?

障がい者雇用に取り組む企業と、就労を支援する産官学連携のゆるやかなネットワークです。セミナーなどのイベントを通じ、各機関の持つ専門的な知識やノウハウを共有し、障がい者雇用の周知や職場への定着促進を図ります。



活動内容は?

- 障がい者雇用に関する相談
- セミナー・研修会
 - オンラインセミナー
 - 障がい者を雇用している企業との情報交換会など
- 見学会
 - 障がい者を雇用している企業
 - 特別支援学校や障がい福祉施設
- 交流会
- みつばち企業認定制度



令和2年度の様子(企業見学会・情報交換会)

お問合せ先

“みつばち”事務局(新潟市福祉部 障がい福祉課 就労支援係)

電話:025-226-1249 FAX:025-223-1500 Eメール:shogai.wl@city.niigata.lg.jp

障がい者雇用

にいがた企業探訪

NIIGATA KIGYOU TANBOU vol.11

[題字提供]小島幸三 [発行]令和5年2月

[編集・発行]新潟市障がい福祉課

新潟市中央区学校町通1番町602-1 新潟市役所 本館1階

[お問合せ]電話:025-226-1249 FAX:025-223-1500

Eメール:shogai.wl@city.niigata.lg.jp

CONTENTS

Interview 01

有限会社 みやげ食品 新潟工場

櫻井 友也さん …… 4～6ページ

みつばち企業認定制度について …… 7ページ

Interview 02

株式会社 新潟日報社

上村 慧太さん …… 8～10ページ

みつばち企業認定制度
認定事業所一覧 …… 11ページ

Interview 03

学校法人新潟青陵学園
新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

桑原 政希さん …… 12～14ページ

障がい者の就労を支援する
機関のご紹介 …… 15ページ

新潟市障がい者雇用支援
企業ネットワーク“みつばち” …… 裏表紙

障がいの表記について

新潟市では、「障害」の「害」の字が持つマイナスイメージや当事者への配慮から、原則的にひらがなで表記することになりました。

「障がい」の表記は、本来法律に基づき漢字表記しなければならないものもありますが、この冊子ではひらがなで「障がい」と表記しました。

ただし、固有名詞などは漢字で表記しています。

Interview 02

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11



Interview 03

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11



Interview 01

NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11





現在のお仕事に就いたきっかけは

短期大学の幼児教育科で保育の勉強をしました。母親が保育士で、自分も子どもたちと触れ合う仕事をしたかったからです。卒業後は児童館の仕事を経て、こども園へと転職しました。念願の保育の仕事でしたが、なかなか上手くいきませんでした。3歳児のクラスを担当しましたが、子どもたちを上手くコントロールすることができず、どちらかと言えば、なめられていたのかもしれない。時には先輩から叱られることもありました。その後、職場の人間関係にも悩んで体調を崩してしまったりと退職しました。

退職後に心療内科を受診して、自身の障がい初めて知りました。こども園の時に「自分は他の人と違うのかな」という思いが強くなっていったので、やっぱりという感じでした。

食品製造のお仕事はどんなことを

みやげ食品の新潟工場は、主に玉子焼きやお

ムレットなどの卵製品を作っています。当初は「割卵（かつらん）」という大量の卵を機械で割っていく作業で、その後は「調合」という割られた卵に味を付ける調味料などをハンドミキサーで混ぜ合わせる仕事をしました。最近「仕込み」と呼ばれる部署に移ったばかりです。主にオムレットに入れる人参やグリーンピースなどの具材を下茹でなどの処理をして完成させる仕事です。

他の人に比べてできないこともまだまだ多いので、自分のペースの中でできるだけ早く仕事を覚えて、臨機応変に動けるようになりたいです。

ミスをして注意されることはあっても、自分の頭の中で「プチ反省会」のような会議をして「もっとこうすれば良かった」と整理をすることで前向きに捉えられています。こども園頃の経験もあって、あまりネガティブに受け取らないようにしているのが良いのかもしれません。

働いていて楽しいこと、大変なことは

入社してから少しずつできる仕事が増えていっていることが喜びです。それにコミュニケーションが得意な方ではないのですが、職場で気軽に話せるような人間関係が広がってきたと感じています。

大変なのは、慣れない仕事で「あれやって」「これやって」のような曖昧な表現の指示を受けたり、時に分かりにくいことです。一番苦手なのが

櫻井さんの一日の流れ

- 🕒 6:00 起床
- 🕒 7:30 出勤・作業
- 🕒 12:00 昼食・休憩
(仕事の状況で変わります)
- 🕒 13:00 作業
- 🕒 16:30 退社
- 🕒 23:00 就寝



決められた分量を量る仕事は得意、と櫻井さん。



蒸気で加熱する大きな鍋をかき混ぜます。

Interview 01
NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11

有限会社 みやげ食品 新潟工場

さくら い ゆう や
櫻井 友也さん (22才)

ADHD(不注意型)、ASD
食品製造(就職して1年2か月)
1週間あたり5~6日、1日8時間勤務

新潟市障がい者雇用企業認定事業 (みつばち企業認定制度)について

この制度は「障がいのある方が働いていることをもっと知ってほしい。」

「障がい者雇用を大切にする企業をもっと知ってほしい。」

という思いから始まりました。

『みつばちプレート』をご存知ですか？



《みつばちプレート》を見かけたら、そこでは障がいのある方が働いていること、障がい者雇用に取り組んでいる企業であることがわかります。



シンボルのみつばちは障がい者就労支援施設あおぞらソラードに通所されている安永陸さんによるデザインです。

障がいのある人への理解



- 申請時に障がいのある人を雇用している
- 申請時より過去1年間に実習等の受け入れを行い、障がい者の理解に努めた

障がい者雇用への積極性



- 従業員43.5人以上で、雇用率2.3%を達成している
 - 従業員22人未満で0.5人*以上、または従業員22人以上43.5人未満で1人以上雇用している
- *雇用率算定上の換算人数です。
- 努力賞** 雇用率2.3%には達していないが、前年度比1名以上を雇用した

障がい者雇用の継続・維持



- 3年以上継続して雇用している障がい者がいる
- 努力賞** 1年以上継続して雇用している障がい者がいる

制度の詳細や登録申請方法は新潟市ホームページをご覧ください。

【主催】新潟市障がい者雇用支援企業ネットワーク“みつばち”/新潟市
【後援】新潟県中小企業家同友会障がい福祉研究部会

櫻井さんの働く姿はどうですか

とても素直で、話をよく聞いてしっかり理解



ともに働くために
新潟工場長
三宅 孝幸さん

「仕事を覚えて」と言われる時で、分量や手順などできる限り仕事の内容を詳しく説明してもらおうように心掛けています。

「あなたが取り組んでいること、これから先やってみたいことは」

今は継続している趣味がなくて、休日は家にこもって読書やゲーム、最近だとプラモデルなどインドアの趣味ばかりで独りで過ごすことが多いです。アウトドアなど、これまでにやったことのない新しい趣味にチャレンジしたいと思っています。身体を動かすためにジムにも行ってみたいと思っています。まずし、ドライブで福島県の太平洋側まで一気に行ってみたいと思っています。

なにより普段から自分に対してポジティブな気持ちになれることを目指しています。障がい者ネガティブに捉えず、ポジティブな気持ちを維持することが一番の「クスリ」なのだと思います。

企業が取り組んでいることは

しようにしてくれます。分からないことは直球で聞いてきてくれますが、それはとても大切なことです。分からないことを分からないままにしておく方が困るのですが、櫻井さんにはそういったことがありません。色々な部署があるので、これからは、まだまだ伸びしろがあると思っています。

障がい者だからと特別扱いせず、普通に接して仕事はしっかりと教えていきますし、間違ったことがあれば注意します。それは健常者とも変わりません。

私どもの仕事は単純作業も多く、長続きしないケースもありましたが、彼らの多くは「素直で」「真面目」という実直な方が多く、与えられた業務に対して責任を持ってやり遂げてくれます。業務を始めたころは戸惑っても、慣れてくればより力を発揮してくれるのです。雇用を継続するためにも、彼らの障がいの特性を理解し、短所をフォローし、長所を伸ばしてやるのが重要だと考えています。



三宅工場長と櫻井さん。

企業情報

有限会社 みやけ食品 新潟工場

鶏卵加工に特化した食品メーカーです。玉子焼きを中心として業務用から学校給食、市販用までの製品を製造しています。石川県七尾市に本社を置き、北は北海道、南は広島県に工場があります。本部統括事業所として新潟市江南区亀田大月に工場をかまえ、全国へ物流展開をしています。

事業者名 有限会社 みやけ食品 新潟工場

所在地 新潟市江南区亀田大月3-8-3

事業内容 食品製造

総従業員数 220名

障がい者雇用数 7名

電話/FAX TEL:025-382-5138 FAX:025-382-6445





現在のお仕事に就いたきっかけは

25歳までは飲食店の仕事をしていました。学生の頃にアルバイトをしていたので、接客業が自分に合っていると感じたことがきっかけですが、就職した居酒屋の仕事はとても多忙で、昼の3時から翌朝の6時まで、15時間くらい働き詰めの毎日でした。そうした生活を続けているうち、心身の不調から長期間の入院となり、治療に専念するため退職を決めました。自身の障がいについても、この入院の過程で診断されています。

その後、就労移行支援事業所の「らぼらほ」でExcelやWordといったPCのスキルを中心に、2年間の就労訓練を行いました。体調を整えることが最優先で、将来へのビジョンはまだ漠然としていたと思います。そんな時に参加したハローワークの集団面接会で、新潟日報社の面接を受けました。訓練で身に付けたスキルを活かせると思ったことが決め手でした。

WEB用新聞記事の編集はどんなことを

新聞紙面に掲載された記事をベースに、WEB用の記事にする仕事ですが、まず見出しを付ける必要があります。見出しはただ付けられればよいのではなく、キャッチーさや分かりやすさが重視されます。新聞以上にデジタル版では、見出しが面白くて引き付けるものがないと本文ま

で見てもらえません。これだという正解がないからこそ、クリエイティブな工夫を求められることにやりがいを感じます。WEBは記事ごとに関連数が見えるので、その人数が増えることもモチベーションに繋がります。

また、本文の記事も内容を精査して50字や140字といった決められた文字数に要約する仕事もあります。読解力を磨く必要がありますし、慣れるまでに時間がかかりました。デスクと呼ばれる上司からチェックや指導をしてもらいますが、「こういう手があったか」という気付きが多くてとても勉強になります。

働いていて楽しいこと、大変なことは

政治関連の記事は、まだ知識が足りなくて、用語を調べたりしながら四苦八苦しています。

見出しも正解がないからこそ、時には良いものがなかなかできず、ひとつの記事に時間がかかる時もあります。そんな時は眺めの良い場所に行つて、コーヒーや炭酸飲料を飲んでリフレッシュするように心がけています。そうすると不思議といいアイデアが浮かんで来たこともあります。

飲食業の時に、仕事を詰め込み過ぎてしまった経験から、根を詰め過ぎず適度に休憩をとり、メリハリをつけて仕事に集中した方が良いことを今は知っています。



ニュースサイト「新潟日報デジタルプラス」(新潟日報社提供)



ニュースへのアンテナをより張るようになりました。



デスクの指摘には気付きが多い、と上村さん。

上村さんの一日の流れ

- 7:00 起床
- 9:00 出勤・業務
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 業務
- 17:00 退社
- 23:00 就寝



株式会社 新潟日報社

かみ むら けい た
上村 慧太さん (35才)

ADHD(注意欠陥・多動性障害)
WEB用新聞記事の編集(就職して8か月)
1週間あたり5日、1日7時間勤務

みつばち企業認定制度認定事業所一覧

(登録番号順:令和4年12月1日現在)

事業所名	事業内容
福田道路 株式会社 本社	建設業
株式会社 フコールマニファクチャリングジャパン 新潟工場	繊維製品製造業
社会福祉法人 新潟慈恵会 白根やすらぎの里	老人福祉事業
テンプスタッフフォーラム 株式会社 本社	労働者人材派遣業
株式会社 ハオバブ African Bakery & café Namitete	飲食店
ヤマト運輸 株式会社 新潟主管支店 新潟紫竹山営業所	貨物自動車運送事業
医療法人 恒仁会 介護老人保健施設 女池南風苑	福祉施設
有限会社 新潟清掃社 川口工場	清掃業
株式会社 寺山クリーニング	クリーニング業
株式会社 寺山クリーニング 豊第一工場	クリーニング業
株式会社 寺山クリーニング 豊第二工場	クリーニング業
アイウッド 株式会社	木製建具・家具製造、木材卸(製造業)
株式会社 銀座 山木戸本店	小売業
株式会社 新潟ビルサービス 本社	ビルメンテナンス業
株式会社 サンバーストにいがた	その他製造業
新潟信用金庫 本店	金融業
社会福祉法人 しるね福祉会 特別養護老人ホーム しなの園	介護老人福祉施設
東新興業 株式会社	建設業
栄電子工業 株式会社 新潟テクノロジーセンター	製造業
社会福祉法人 愛宕福祉会	社会福祉事業(児童・介護)
株式会社 新潟フレキシ	製造業
青木環境事業 株式会社	廃棄物処理業
キャノンイメージングシステムズ 株式会社	情報サービス業
株式会社 佐久間組	建設業
株式会社 大橋商会	廃棄物処理業
有限会社 石澤製作所	製造業
株式会社 タカヨシ 本社	製造業
有限会社 山崎銅鉄店 横越事業所	再生可能資源加工販売及び産業廃棄物処分業
社会福祉法人 勇樹会	社会福祉事業(児童・介護)
株式会社 マルタケ	卸売業

事業所名	事業内容
環境をサポートする 株式会社 きらめき	ビルメンテナンス業
株式会社 日本フードリンク セントラルキッチン	食料品製造業
株式会社 ナーシングホーム新潟	住宅型有料老人ホーム
株式会社 博進堂	印刷業
マルソー株式会社 新潟流通SLC	運送業
株式会社マルソー・ロジテック 新潟西事業部	運送業
マルソー株式会社 新潟巻湯東SLC	運送業
社会福祉法人 亀田郷芦沼会 特別養護老人ホームあしぬま荘	高齢者・障がい者施設
株式会社 ウメザワドライ ウメザワドライ 亀田第一営業所	クリーニングサービス業
株式会社 ウメザワドライ ウメザワドライ 新潟営業所	クリーニングサービス業
北辰通商 株式会社	卸売業
医療法人 恵生会 南浜病院	医療業
一正蒲鉾 株式会社 本社工場	食品製造業
一正蒲鉾 株式会社 東港工場	食品製造業
株式会社 ヘルスケア・エージェンシー・ジャパン	高齢者福祉・販売
社会福祉法人 恵生福祉会	老人福祉・介護事業
藤田金屬 株式会社 本社	鋼材卸売業
株式会社 北村製作所	輸送用機械器具製造業
昭和冷凍食品 株式会社	冷凍食品製造業
マルタスギヨ 株式会社 本社工場・本社事務所	食料品製造業
マルタスギヨ 株式会社 小須戸工場	食料品製造業
株式会社 アイ・フーズ	介護施設等の給食業務の受託
社会福祉法人 親永会	保育所、デイサービス
双峰通信工業 株式会社 本社	建設業
株式会社 日本フードリンク 本社	給食受託事業
学校法人 実学教育学園	教育、学習支援業
株式会社 ビット・エイ 本社	情報処理サービス業
株式会社 MCCソレイユ 信越事務所	清掃
株式会社 カンエツ	卸小売業
有限会社 みやけ食品 新潟営業所	食料品製造業

あとは靴などの革製品を今後も揃えていきたいです。仕事の時間と趣味の時間、そうした時間のバランスと調和がとても大切なのだと思います。



リフレッシュの時間も大切です。

これから先やってみたいことは

仕事にも徐々に慣れてきて、余力があると感じているので、11月から記事が拡充されるLINE向け配信の「デジタルプラス」など、そうした新しい取り組みにも積極的に関わってみたいですね。

凝り性なところがあって、趣味が革製品の手入れなのですが、中でも靴を磨くことがとても好きです。長く使うために、汚れ落としの後に保湿クリームを塗り、さらに色を保つためのクリームを塗って、防水スプレーをかけて仕上げます。一足仕上げののびにだいたい1時間位でしようか。目の前に集中して、気が付いたら休日が終わってしまった、なんてこともあります。でも穏やかなこの時間が充実していて楽しいし、ライフワークだと思っています。

企業が取り組んでいることは

ハローワーク新潟の障がい者面接会にはほぼ毎年参加しています。優秀な方々と出会うことができ、定着率も高いです。受け入れの際は、配慮すべき事項を入念に聞き取り、現場の所属長と共有しています。受け入れ後も仕事内容は柔軟に見直し、テレワークも取り入れています。障がいの有無や子育て・介護の事情、年齢・性別に関係なく、誰もが働きやすい職場づくりを目指しています。



ともに働くために
編集局 デジタルクラフトクリエーター
センター次長
諏訪 敬明さん

上村さんの働く姿はどうですか

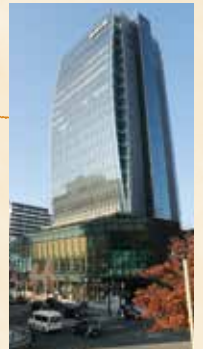
的確な見出しを付けたたり、要約をするのは何年もやっている記者でも苦労するところですが、上村さんは入社して半年ほどですが、一生懸命に真摯に仕事をしてきています。デスクによるチェックは新潟日報としてのクオリティを求められるので時に厳しくなる時もありますが、自身で考えて工夫をしているから、安心して仕事を任せられる大事な戦力です。これからも無理せず長く、一緒に仕事をやっていきたいと思っています。

企業情報

株式会社 新潟日報社

萬代橋近くに立つ「新潟日報メディアシップ」を拠点に、県民生活に役立つ情報を発信しています。新聞製作に加え、ニュースサイトの運営、広告、イベント、カルチャースクール、文化・スポーツ事業、DXなど事業は多岐にわたります。

- 事業者名 株式会社 新潟日報社
- 所在地 新潟市中央区万代3-1-1
- 事業内容 日刊新聞の製作および発行、ニュースサイトの管理・運営、その他各種事業
- 総従業員数 510名
- 障がい者雇用数 14名
- 電話/FAX TEL:025-385-7134 FAX:025-385-7141



現在のお仕事に就いたきっかけは

一口に社会不安障害といっても個人差が大きくて、自分は慣れていないことに過敏に緊張したり、否定的に考えすぎて他人に対して疑心暗鬼になったり、そうしたことで体調を崩しやすい傾向がありました。元々知らない人と接するのが苦手なので、大学の就職活動は特に辛くて、鬱病のような状態になっていました。福島県のIT系の会社に就職しましたが、上司や同僚たちとの距離感が掴めず、とにかく対人関係が辛かったです。誰にも相談できなかつたし、相談の仕方も分かりませんでした。グループ会社へと出向した頃、心療内科へ通院を始めたのですが体調も悪くなるばかりで、退職して実家へ戻りました。

地元で5〜6年くらい短期間契約でいろいろな製造業の仕事をした後、就労移行支援事業所の「らぼらほ」でPCのスキルに加えコミュニケーションの仕方など就労訓練を行いました。精神的な落ち込みや体調不良になった時にどうすべきか、「自分自身の説明書」を作りなさい、と教わったことがとても印象に残っています。この訓練中に新潟青陵大学の求人をお勧められました。

大学の学務課はどんなことを

学務課は学生や教員の窓口となる役割が主



ですが、他にもいろいろな仕事があります。学内の設備や備品の管理などもそうですが、就職したのがコロナ禍の初めの頃で、学生は全員がリモート授業をしていて学内はガランとしていました。仕事にまだ慣れていないときに大勢の学生と接することがなかつたので結果的に良かった面もありますが、対面授業の再開に備えて教室の座席の間隔を拡げたり、廊下にソーシャルディスタンスの掲示をしたりと、イレギュラーな仕事がたくさんありました。身体を動かさず仕事が多かつたので、むしろ有難かつたし、この時に学務課の他の職員たちと話す機会が自然と増えたので、職場にも溶け込みやすかつたです。今もある程度決まった仕事はありますが、毎日同じではなく時季によっても変わる、こういう仕事ができるのだという新鮮な喜びがあります。

働いていて楽しいこと、大変なことは

仕事にも波があるので忙しい時は良いのですが、そうでない時は「僕はいらないのでは…」と昔の自分が戻ってくる時もあります。でも仕事をすることでお礼を言われたり、スキルを褒めてもらえたり、色々な人との関わりから自信が付いてきています。

2年半経つたことで、自分自身の思考パターン



学生相手の窓口業務にも慣れてきました。



技術面よりも体調や挨拶などの基本が大事、と桑原さん。

桑原さんの一日の流れ

- 6:30 起床
- 8:30 出勤・業務
- 13:00 昼食・休憩
- 14:00 業務
- 17:00 退社
- 23:00 就寝

Interview 03
NIIGATA KIGYOU TANBOU
vol.11

学校法人新潟青陵学園
新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

くわばらまさき
桑原 政希さん (35才)

社会不安障害

事務補助業務(窓口業務、設備・備品の管理など)
(就職して2年6か月)

1週間あたり5日、1日7.5時間勤務

新潟市障がい者就業支援センター

こあサポート



障がいのある方とともに働きたい！
 企業で働きたい、働き続けたい！の
 思いをつなげる支援をいたします。
 お気軽にご連絡ください。

新潟市内で就労を目指す、または既に働いている障がいのある方の就労・定着支援を行っています。また、障がい者雇用に関わる企業のサポートも行います。

所在地 新潟市中央区八千代1-3-1 新潟市総合福祉会館1階
 電話 025-256-8821 FAX 025-256-8824
 時間 8:30～17:15 (日曜、月曜、祝日、年末年始を除く) ※月曜が祝日の場合、翌日火曜も休館です。
 ホームページ <https://www.atago.or.jp/core/> Eメール syugyo@atago.or.jp

障害者就業・生活支援センター

らいふあっぷ



あなたの『働きたい』を
 お手伝いします。
 お気軽にご相談ください。

就職を希望する、あるいは在職中の障がいのある方のさまざまな悩みについて相談に応じ、関係機関と連携しながら就業面と生活面の一体的な支援を行っています。

所在地 新潟市西区上新栄町1-3-9
 電話 025-250-0210 FAX 025-250-0212
 時間 8:30～17:15 (日曜、祝日、年末年始を除く)
 ホームページ <http://jijinkai.com/> Eメール lifeup@shirt.ocn.ne.jp

いです。

これから先やってみたいことは
 8時間のフルタイム勤務に移行したいです。徐々に勤務時間を伸ばしてきて、7.5時間になってからまだ3か月くらいしか経っていませんが、それが達成できるともつと自信が付くと思っています。外線電話に出たり、窓口業務を増やしたり1年を通して色々な経験をしたいです。落ち込むことを完全に無くすことはできないかもしれませんが、しっかり準備をしていきたいです。

企業が取り組んでいることは

障がいの特性を他の人にも知ってもらったうえで、その時々の状態を聞きながら、「働きやすくするために、もつとこうしていこう」と提案して声を掛け合うようにしています。座席の配置ひとつとっても、どうした配置が適切なのか、働きやすい環境のために細かなところまで気を配る、看護や福祉の大学でもありますので、学内全体にそういうマインドがあります。

あなたが取り組んでいることは

体調を整えることを意識しています。簡単な料理ですが、自炊では野菜をたくさん摂るようにしています。特別な運動はしていませんが、学内は広いので歩くこと、階段を昇り降りすることは結構ありますし、ちよつとした隙間時間にスクワットをするとか、率先して体を動かすようにしています。こうした当たり前のことが精神面にも影響すると実感しています。

も見てきて「こうすれば次の日に響かない」とか「こうすれば相談しなくてもできる」といったような柔軟性がついてきたと思います。「自分自身の説明書」が具体的になってきたのかもしれない。

桑原さんの働く姿はどうですか

とにかく真面目で、仕事はきめ細かくきつちりと確認しながら仕事ができる優秀な人材です。普段、話していても障がいがあるとは思えません。学務課で、障がい者の方を受け入れるのは初めてで不安もありましたが、いかに働きやすい環境にしていくなか考えることは、職場の雰囲気や良くして働きやすさに繋がってきますので、こちらも良い経験をさせてもらっていると思います。



学務課長 西方 篤さん

ともに働くために

企業情報

学校法人新潟青陵学園 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

大学・短期大学部・高等学校・幼稚園で構成されています。近年、国内でも雇用創出力の低下や若年層の就職難など、厳しい雇用環境が続いています。こうした中、本学では建学時より掲げてきた「実学」の精神の更なる具現化を図り、変化の激しい社会情勢に対応できる教育体制の基礎を固め、地域に有意な人材を輩出することを目指しています。

事業者名 学校法人新潟青陵学園 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部
 所在地 新潟市中央区水道町1-5939
 事業内容 教育
 総従業員数 280名
 障がい者雇用数 3名
 電話/FAX TEL:025-266-0127 FAX:025-267-0053

